



発行所
八郷町役場
茨城県新治郡八郷町
大字柿岡2009
電話 4・104・114番
印刷所
石岡市寺木町
飯島印刷所
戸数と人口 (10月末)
世帯数 5,699
人口 男 15,839
女 16,680
計 32,519

大選挙区条例17対10で否決

町議会第三回臨時会は、十一月十日、八郷公民館で二十八名の議員を迎え、午前十時三十分開会、「八郷町建設計画の調整について」と野村条例の二つの議案が審議された。

新町建設計画を可決

建設計画の完了したものです。この計画調整の事業とは、昭和二十九年に作られた建設市町村建設補助金交付指定を受けて、有線放送電話施設事業と新町建設計画の調整事業の二つをとりあげ、前者は三十三年度内に完成したが、後者は三十四年度に繰越し継続して、このほど計画書の印刷が完了したものです。

野村議員より「小選挙区廃止の世論は大であり、最も正しい理想論である。農業委員の選挙が最初より一円制であり、議員選挙のみに小選挙区制は社会の大勢に逆行する。議員として町民の理想を正しく応じる義務と責任を痛感する」と提案理由の説明があった。

この議案の賛否をめぐり、賛成派の萩原、滝田、鈴木(英)小松崎議員は一同八郷町の町民でありながら他地区の候補に投票出来ないのはおかしい。大選挙区は理想であり、



東筑波開発に期待

知事ら 湯袋～筑波神社を歩く

十一月九日午前九時三十分、岩上知事、県道路課長、土浦土木事務所長、土浦支庁長、石岡市長、桜井県議、鬼沢県議ら約三十名が、東筑波開発の観光道路計画をたてるために来町した。

これは十月六日に八郷筑波線県道改修促進陳情を関野町長が石岡市長、筑波町長と共に桜井県議らの協力を得て行ったため、現地視察となったものです。(以下その同行記)

十時ごろ知事一行は柿岡を出て小幡に向った。空は曇っては居たが高かつたので見晴らしは良かった。小幡～真壁の県道を紅葉した筑波山を仰ぎながら車は走り、湯袋峠で左に折れ、広根場林道に入る。

消防整備五ヶ年計画完了

全分団動力化さる

十一月七日、消防ポンプ十台の引き渡しを行い、続いて雨の中、百目鬼で試運転を行った。このほど引き渡されたものは、

柿岡一第六分団
小幡一第五、第七分団
芦穂一第三、第十一分団
瓦会一第五、第六分団
園部一第七分団

(写真はポンプの試運転)

伊勢湾台風たすけあい

がんばった小・中学生たち

伊勢湾台風の罹災者を救おうと、助け合い運動が実施されたこと、その結果はたすけあいの見舞金品となり、見舞金 二十万九千七百七十三円、白米三十五石、衣類等約二千三百六十点。

伊勢湾台風の罹災者を救おうと、助け合い運動が実施されたこと、その結果はたすけあいの見舞金品となり、見舞金 二十万九千七百七十三円、白米三十五石、衣類等約二千三百六十点。

青少年問題協議会

委員 きまると

さきに、青少年問題協議会設置法に基づいて、その協議会設置条例ができたが、役員がきまりこのほど初回の協議会がひらかれた。

この赤ちゃん(八郷町大字小幡、小松崎森司さんの長女)は九月九日、町審査、十月五日、石岡保健所管内市町村代表となり、十一月一日県において、各代表優良赤ちゃんの最終審査で、入選ベビーとなった。

職員人事異動

△十一月七日付		△十一月一日付	
新任課長	氏名	旧課長	氏名
小幡支所	久保田 茂	小幡支所	久保田 茂
税務課	久保田 照子	税務課	久保田 照子
厚労課	久保田 美代子	厚労課	久保田 美代子
税務課	久保田 敏枝	税務課	久保田 敏枝
税務課	久保田 洋子	税務課	久保田 洋子
税務課	久保田 寛治	税務課	久保田 寛治
税務課	久保田 佳之	税務課	久保田 佳之
税務課	久保田 義夫	税務課	久保田 義夫
税務課	久保田 奈都子	税務課	久保田 奈都子
税務課	久保田 悦子	税務課	久保田 悦子
税務課	久保田 シズ江	税務課	久保田 シズ江
税務課	久保田 進	税務課	久保田 進
税務課	久保田 伸	税務課	久保田 伸

伊勢湾台風見舞金募集結果表

地区別	一 般	小 学 校	中学校	合 計
柿 岡	25,610	小幡 8,159 片小 1,650	4,310	39,759
小 幡	24,200		6,425	31,875
芦 穂	11,180	第一 3,985 第二 1,920	2,864	19,949
恋 瀬	11,090	大増 2,220 恋小 4,215	2,080	19,605
瓦 会	11,605		5,345	18,558
園 部	18,776	第一 3,375 第二 3,656	1,545	27,352
林	8,680		3,124	13,814
小 幡	18,680	第一 4,654 第二 1,466	2,361	27,161
合 計	129,821	50,224	18,028	198,073

その他、柿岡地区20日会1,000円、柿岡未亡人会・青年会10,000円

議会、役場、教育委員会、学校、青年、婦人、社会教育委員、民生委員、保護司、学識経験者によって構成される役員は次のとおりです。

委員長 関野信平
副委員長 桜井浩蔵
委員 吉田次郎、鈴木栄三、福島晋、富田光一、田村精、江畑一夫、田上嘉雄、稲葉正、滝田宣弘、沼尻敬二、桜井太郎、鈴木久治、高橋タケ、川井伸夫、武田茂一、青木和夫、岡本寛、谷島幹夫、奥村由夫、高木勇一、岡崎登、飯田文雄、菊地政江、富田千代、中島まさ、田村清子、真家まつ子、高橋マツ、真家千代、小林たか、仲村志津枝、岡崎敏子、藤代達、吉沢佐内、原田盈徳、吉田李平、榎部栄助、友部来三、杉山森一、市塚長一、大久保祥助、滑川好道、真家愚、小林平右衛門、赤ちゃんコンクール

町代表二名が県で入選

第四回いばらき赤ちゃんコンクールに、八郷町代表二名が優秀な成績で入選した。

八郷町大字月岡、広瀬幸喜さんの長男幸義ちゃん、八郷町大字小幡、小松崎森司さんの長女栄子ちゃん。

この赤ちゃんは九月九日、町審査、十月五日、石岡保健所管内市町村代表となり、十一月一日県において、各代表優良赤ちゃんの最終審査で、入選ベビーとなった。

